

showmore

showmore “too close to know” release one-man show

# LIQUIDROOM

## 2020-02-05[WED]

OPEN\_18:30 | START\_19:30 | TICKET\_¥4,000



TICKET NOW ON SALE\_

詳細はオフィシャルウェブサイトまで  
<https://showmore.tokyo/>

CONTACT\_

03-6457-7669

[SEVEN'S ENTERTAINMENT]

MIRAI NO WA MONO | JAPANESE FUTURE GROOVE

# 未来 / 和E

TOWER  
VINYL

showmore

TOWER RECORDS

# showmore interview

根津まなみ（ヴォーカル）と井上惇志（キーボード）による「センセーショナル・ポップユニット」、showmore。唯一無二の深みと響きを持ったヴォーカリストの根津と、Scarf & the SuspenderSとShunské G & The Peasのメンバーであり、SIRUPや大比良瑞希らのライブ・サポートも務める鍵盤奏者の井上。そんな2人からなるshowmoreが、ロング・ヒット中のファースト・アルバム『overnight』（2018年）から約1年半ぶりにセカンド・アルバム『too close to know』をリリースする。すでにSIRUPをフィーチャーしたジャジーな“now”、ストリングスが厳かな“dryice”、軽快でグルーヴィーな“1mm”といったシングルが話題を呼ぶなか、満を持しての新作だ。今回はshowmoreの2人に、「未来ノ和モノ」というテーマの質問に答えてもらった。

—— 未来や世界のリスナー／ユーザーに向けた新作『too close to know』の聴きどころは？

井上：showmoreらしい、ポップでありつつオルタナティブな作品になったと思います。

根津：showmoreとしては初めて愛を歌ったアルバムになったと思うので、その世界観を堪能してほしいですね。幅広い楽曲のサウンドを井上さんとクリエイター、エンジニアが作り上げてくれました。

—— 今後の日本の音楽シーンや世界のシーンの展望について教えてください。

井上：シーンという言葉の意味がどんどん薄くなっていくような気がします。

根津：もっと自由になるというか、やりたいことをやれるようになると思います。特に日本は。おもしろい人がどんどん出てくると思うので、楽しみです、自分たちの作品もしっかり残していきたいですね。

—— 日本人の感性や音楽の「いいな」と思う部分は？

井上：人称代名詞の多様さで、複雑な距離感を歌詞の中に描けるところでしょうか。情緒のない回答ですけど笑  
根津：曖昧な部分ですかね。ハッキリしない感情や状態って、日本独特というか、美徳的な意味合いが強いと思うんです。そこに儚さや美しさを感じます。

—— そういったなかで、showmoreとしてどう存在していきたいですか？

井上：表面的なサウンドの流行だけでなく歌や詩をより大切にしていきたいです。

根津：ここではハッキリとした存在というか、より明確な、変化を恐れない存在でありたいです。



## 井上惇志's Choice



chikyunokiki  
「BALL」



ベトロールズ  
「Renaissance」



ALFRED BEACH SANDAL+STUTS  
「ABS+STUTS」



Cornelius  
「Mellow Waves」



Shunské G & The Peas  
「PEAS OF MIND」

## 根津まなみ's Choice



阿部英寿美  
「沈黙の恋人」



She Her Her Hers  
「Location」



TANTAM  
「ニューボエジー」



underslowjams  
「PHONETIC CODE」



NakamuraEmi  
「NIPPONNO ONNAWO UTAU BEST.」



そのサウンドは、機能性を損なわずに時代を超越する。

そのサウンドは、新たな機能性を見出だされ時代を超越する。

20年後、30年後、世界中の音楽ディガーに発見され、興奮し、語り継がれる日本の音楽。

フロアを揺らす音楽。決して消費される事のない音楽。音楽はタイムマシン。

盤は回り、そのサウンドは未来へと繋がって行く。



## showmore 『too close to know』

### 中性的な歌声と洒落た鍵盤が紡ぎ上げる都会的な音世界

前作『overnight』より1年半ぶりとなる待望の2ndアルバム。今作はフィーチャリングに盟友SIRUPを迎えた“now”を始め、アダルトな夜のムードを纏った全10曲収録。その他、Friday Night Plansの楽曲プロデュースを手がけるTeppepeiや、Mori Zentaroをはじめ、Shin Sakiura、Pam(ODOLA)、熊井吾郎、田口恵人(LUCKY TAPES)、Funky D(Soulflex)、タイハイ(Shunské G & The Peas)など数多くの親交の深いアーティストが参加。

**タワーレコードオリジナル特典:ステッカー 応募抽選付きポストカード**  
※showmore メンバー直筆サイン入り「未来ノ和モノ」ポスター(5名様)

12/18発売

## Editor's Choice

### SIRUP 「FEEL GOOD」



好評発売中

### “Pool”に始まり“LOOP”で 終わる初のフルアルバム

その唯一無二のシルキーな歌声と、五感を刺激するグルーヴィー&アーバンなサウンドで日本の音楽シーンに新たなセンセーションを巻き起こすSIRUPの1stアルバム。話題の“LOOP”やHonda「VEZEL TOURING」CMソング“Do Well”はもちろん新曲7曲を含めた全12曲を収録。

### CRCK/LCKS 「Temporary vol.2」



好評発売中

### 彼ら無くして現在のJ-POP シーンは語れない

小西遼、小田朋美、石若駿、越智俊介、井上銘、メンバーそれぞれがソロ活動や他アーティストのサポートなど多岐に渡って活躍し、彼ら無くして現在のJ-POPシーンは語れないバンドCRCK/LCKS、10月度の「タワレコメン」や「未来ノ和モノ」キャンペーン第15弾に選ばれた1stフルアルバム「Temporary」のリリースよりわずか2ヶ月での新作。

### TENDRE 「IN SIGHT」



好評発売中

### モダンなテクスチャー、非凡な センスに満ち溢れた新作EP

ベース、ギター、鍵盤にサクセスとマルチに演奏をこなすミュージシャン河原太朗のソロ・プロジェクト＝TENDREの新作EP。リード曲“VARIETY”や、スポーツサンダルブランド・Tevaとコラボレーションし、VIDEOTAPEMUSICがMVを手掛けた“SIGN”、HondaのキャンペーンCMに起用された“ANYWAY”など全6曲収録。

### BASI 「切愛」



好評発売中

### グッド・ヴァイブを醸成する 飾らない歌心

韻シストやBASIC BANDとのコンスタントなリリースに加え、多くの客演も支持を広げるなか、前作「LOVEBUM」のモードをより柔軟に継続したソロ新作。唾奇との人気曲“愛のままに”をはじめ、空音やSIRUP、鎮座DOPENESS、TOCCHIら豪華客演陣が参加。

### kuro 「JUST SAYING HI」



好評発売中

### TAMTAMのヴォーカリスト、 Kuroのソロプロジェクト

各方面で高い評価を獲得している21世紀型ダブ・バンドTAMTAMのヴォーカリストのKuroがソロで始動。インディR&B〜HIP HOPまで、クールでアンビエントな音楽性にポップセンスが融合した楽曲は中毒性高し。E.V.I.S.B.E.A.T.S、Shin Sakiura、君島大空、ODOLAら注目のクリエイターと作り上げた新時代のR&Bがここに。

### 佐藤千亜紀 「PLANET」



好評発売中

### きのご帝国のフロントマン 佐藤千亜紀、初ソロ作

きのご帝国のフロントマン佐藤千亜紀、自身初となる1stフルアルバム。デジタル配信でリリースし好評を博した“Lovin' You”(カネボウ化粧品「ALLIE」Web Movieのオリジナルソング)、“大キライ”(映画「CAST」主題歌)、さらに2018年の夏に砂原良徳プロデュースでリリースした初のソロ作品“Summer Gate”他を収録。